



シングルマザーアンケート調査

【子育てと仕事の両立編】

保育園の思い出

アンケート実施期間：2024年7月3日～11日

一般社団法人 日本シングルマザー支援協会
日本シングルマザー総合研究所

アンケートの目的

保育園に関する課題を一緒に考え、改善策を見つけるためのアンケートです。

貴重な実体験が、これからのママたちの働きやすさを向上させ、不便の解消に繋がると考えます。

そのため、女性の声を届け、より良い環境を作るために、今回のアンケートを実施しました。

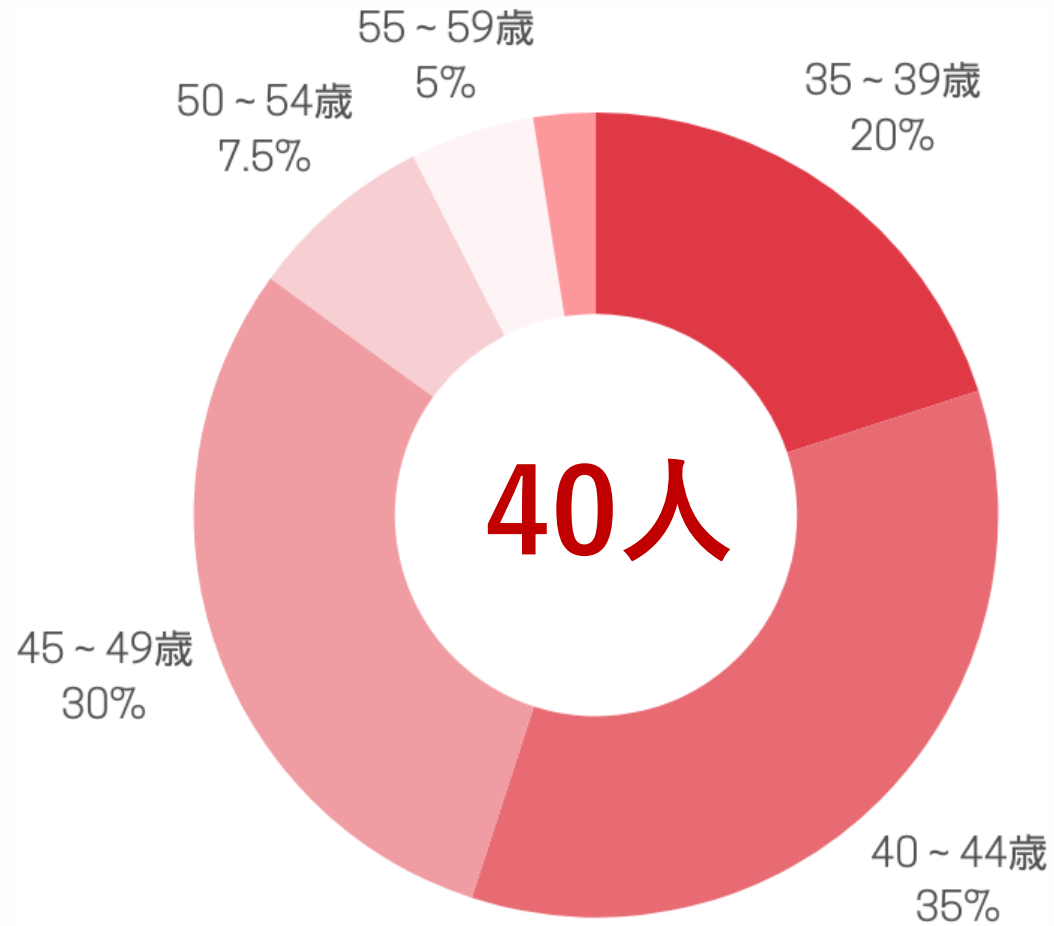
調査概要

アンケート実施期間：2024年7月3日～11日

アンケート対象者：日本シングルマザー支援協会会員

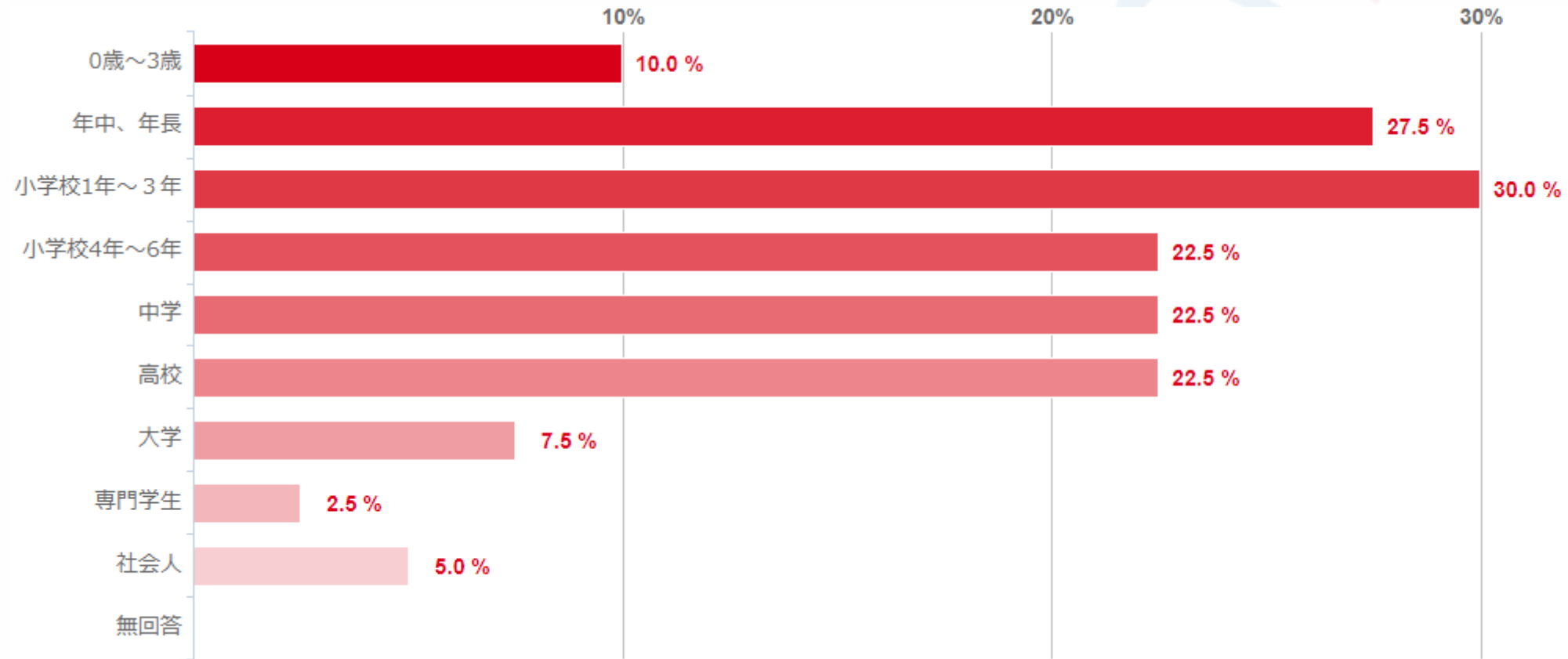
回答者数：40

回答者年齢

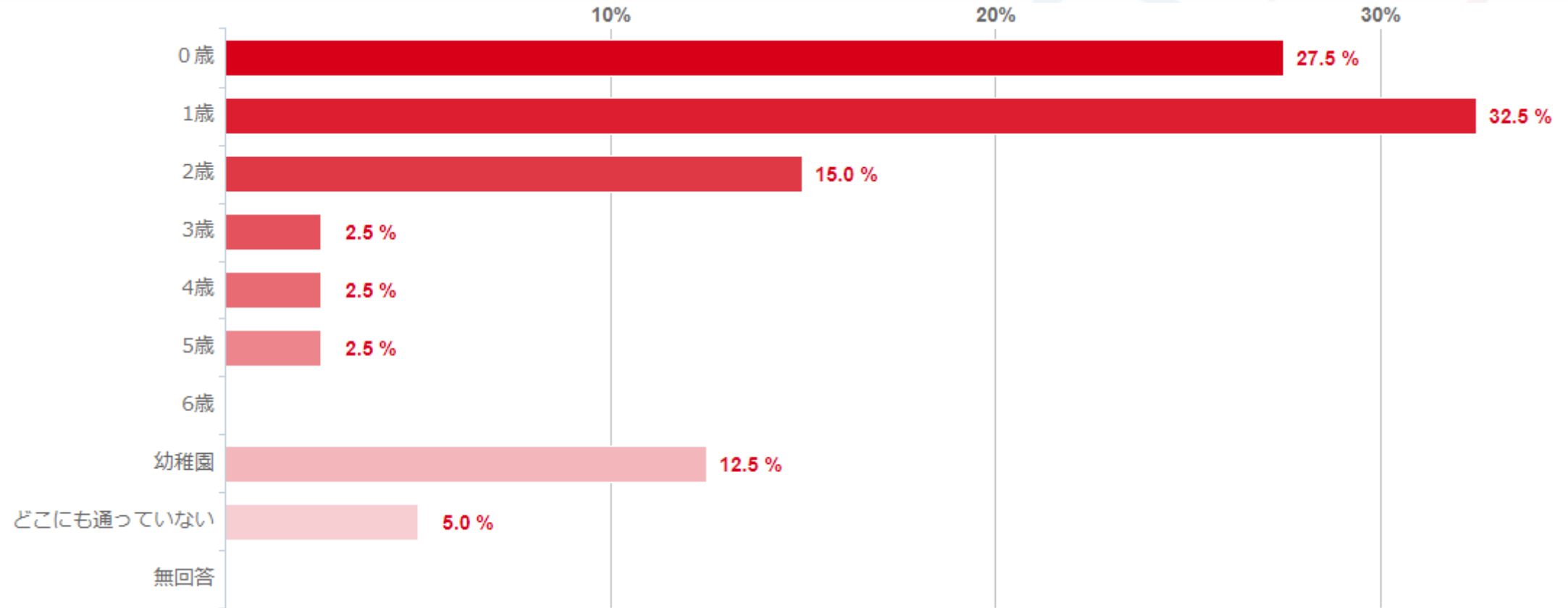


- 35~39歳 8人
- 40~44歳 14人
- 45~49歳 12人
- 50~54歳 3人
- 55~59歳 2人
- 無回答 1人

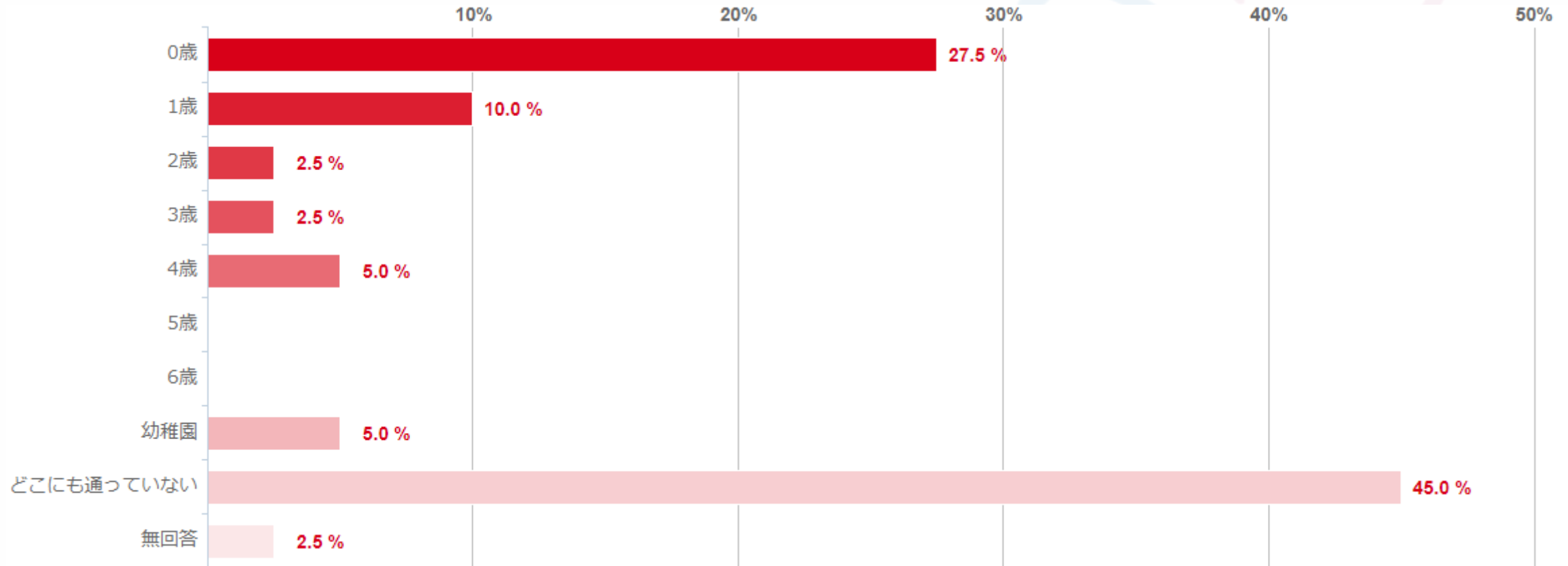
Q1.お子さんの学年を教えてください(同じ選択肢に二人以上いる場合もチェック1つで)



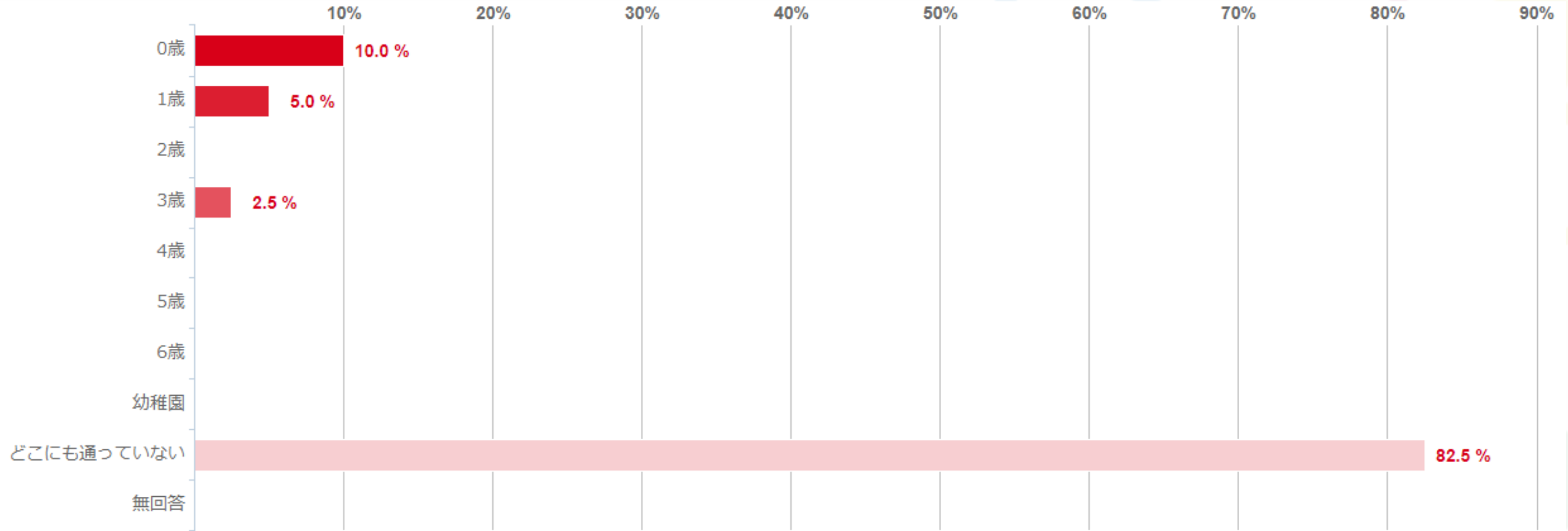
【子育てと仕事の両立編】 保育園の思い出
Q2.第一子を保育園に入れた年齢を教えてください



【子育てと仕事の両立編】 保育園の思い出
Q3.第二子を保育園に入れた年齢を教えてください



【子育てと仕事の両立編】 保育園の思い出
Q4. 第三子を保育園に入れた年齢を教えてください



Q5.保育園の嬉しかった思い出を教えてください①

- 子どもの参観に行けたこと 卒園したこと
- 保育園の先生やお友達のおかげで 子供が成長できていると感じた
- 1人でできるようになる成長が見られて嬉しかったです。お遊戯会等で緊張していつも泣いていた息子が卒園式で泣かずにいられた姿は1番感動しました。
- 狭いアパートから広い園で伸び伸びとさせて頂いたのが、嬉しかったです。子供が、蕎麦打ち体験や外での遊びを楽しみにしていた事や、行事に参加したことも思い出です。
- できごとを先生が丁寧に教えてくれた。家庭でできない体験をたくさんしてもらえた。子供が工作をしてプレゼントしてくれた、
- 0歳からお散歩に連れて行ってくれた。夜泣きなど、育児の相談に保育士さんが親身になって聞いてくれた
- トイレトレーニングが家でうまく行かず、幼稚園の年少クラスで失敗が多かった我が子。先生が優しく見守ってくれて年中には失敗がかなり少なくなっていて、本当に感謝です。
- 子どもの普段と違う様子や成長した姿を見られるのは嬉しいです。また先生から子どもの良いところを褒められたり、自分の子育てに関する部分で労いの言葉をいただく嬉しいです。
- 先生がとても素敵な方々で、朗らかで思いやりを持ち、のびのびとした子に成長できました。
- 子供が園で過ごす事に対しての成長が見られた
- 先生が子供のためを思った姿勢で愛情をもって接してくれたこと

Q5.保育園の嬉しかった思い出を教えてください②

- すぐ名前を覚えてくれたこと。在園児は女の子が多い園で、恐竜や車グッズがなかったが、恐竜好きな娘のために入園後すぐ恐竜の絵本など、グッズを購入して下さったこと。
- 日常生活が身について嬉しかった。
- 預かってもらえたので、仕事ことができました。
- 楽しそうに通っていた。日々の成長を感じた。
- あまりない
- コロナ禍で、お祭りとか感染対策をしながらしてくれたことが、自粛制限があるなか子どもに貴重な経験でした。
- 子どもが元気に過ごしていたこと
- 毎日の様子をお便りで教えて下さったこと。
- 保育園で過ごす日常を先生から聞くことが楽しかったし、自分が知らないところでの成長を聞いて嬉しかった。（新しい歌を覚えて家で聞かせてくれたり、字を覚えてもらって手紙を書いてくれたりしたこと）友達との関わり、保育園のイベントなど。
- 幼稚園でした、延長保育が本当に助かりました。
- 先生たちが物凄く熱心な方たちばかりで言葉でも行動でも助けられました。お迎えに行くと子どもがママ〜と、叫びながら飛んできたのが思い出です。
- 先生が子供に大変優しく、保育園が大好きになりました。人見知りが激しかったのですが、緩和されました。
- 大変だったことしか思い浮かびません
- 踊りや歌を覚えて、家で見せてくれたことです。

Q5.保育園の嬉しかった思い出を教えてください③

- ライオンキングでシンバをやれたこと
- 思い出せない
- 行事
- 近所の公園の開園式のテープカットをさせてくれたこと
- 毎年、年度末に保育園で作った制作物などを一つの袋に入れて、写真つきで『思い出』と書いて渡してくれたのが、嬉しかったです。
- 成長が、目に見えてイベントも楽しかった お友達とうまく付き合えていた。コロナ前で良かった。盆踊りや、移動水族館や発表会 運動会など
- 出来る事が日々増えていく事。お友達が出来た事
- 保育園で習ってきた歌やダンスを見せてくれたり、お友達に刺激を受け見よう見まねながらトイレ成功の報告をしてくれたこと
- うちの子供がその保育園で一番最年少だったので先生はじめみんなにかわいがられた。
- 兄弟いないが、異年齢のお子さん達の影響で、小さい子に優しく出来たりお世話してあげられる子になっていた。また、お友達が、おもちゃ取り合いのときに、割って入って、自分のおもちゃあげるから喧嘩やめると仲裁していたそうです。家では見ることが出来ない社会的な様子を聞いてうれしかったです。
- 登下校の車中で、子供が新しい言葉や歌、ダンスを見せてくれ成長を感じた時。保育園で先生やお友達と楽しく過ごしているとわかる報告を受けた時。

【子育てと仕事の両立編】 保育園の思い出
Q5.保育園の嬉しかった思い出を教えてください④

- 娘がダウン症なのですが、それを踏まえた上で家族と園とで連携して預かってもらっています。
- 季節ごとのイベント、プールや水遊び、運動会や発表会など。離婚した時、園長先生が何かあればおっしゃってください、と声を掛けてくださったこと。
- 子の頑張っている姿・成長した姿を運動会や発表会で見られること。

Q6.保育園の悲しかった思い出を教えてください①

- ママ友の仲が子ども同士の関係に影響を与えたこと
- 子供がグレーゾーンですが 中々配慮が難しそう
- お迎えで1番最後だと辛かったです。
- 生活のため必死に働いていたので、お迎えの時間を忘れてしまった時が一度ありました。ひとりぼっちで先生と待っていてくれてたのですが、泣き言ひとついわず待っていてくれてましたよと聞かされた時は、子供に申し訳なかった事と先生方にご迷惑をおかけして情けなく辛く思い返します。
- 子供の汚れ物の洗濯が大変。発熱等の急なお休みで職場に迷惑をかけた
- ないです
- 「成長の記録」という子供の成長について記載された文書と、小学校入学前に発達に不安がある場合は公共の相談機関へ…と紹介された文書が同日に配布されて。我が子の発達に不安がある状態なのかとても複雑な気持ちになり、園へ電話して確認したところ、両文書は全員に配布したもので発達の不安があって配布したのではないとのこと。配布文書にもう少しわかりやすく書くか配布するタイミングを分散するとかしてほしかったなと思いました。
- 保育料の支払いに自分のお給料の半額くらいがもっていかれて悲しかった。
- 子供の発熱や怪我で、預けられないことがありました。

Q6. 保育園の悲しかった思い出を教えてください②

- 最初の慣らし保育がコロナ禍ということもあり、ほぼ平熱の37.5℃以上で連絡が来てしまい、お迎えに行った時点で平熱&元気な姿を見ると辛かったです。慣らしの2週間普通に保育に参加できたのは2日間。あとは登園1時間以内に連絡で帰宅が多かったです。また最初の1年はほぼ月の半分はお迎えに行くことが多く、働けない苦しさにストレスが溜まるばかりでした。乳幼児の37.5℃は眠くなくても興奮したり泣いたりしても出る体温なので、もう少し様子を見て欲しかった。
- 先生の入替わりが激しくて相談できる人がいなかった
- 運動会でママしか見に来ていないこと
- 咳がひどいと、休むように不機嫌な顔で言われた。やむおえない事情（別居）での、転園（保活）が本当に大変で、来年保育園が決まらないかもしれない状況です。市役所の人は、何度も相談に言っても、しおりに書いてある回答してくれません。保育園が足りない。
- 離婚で転園したのですが、友達に合わない子がいて、別人のように遠慮がちで控えめな子になってしまいました。先生とも何度も話し合いましたがほぼ対応がないまま、改善しないまま卒園しました。今はその子とは別の小学校なので、元気が戻って来ましたが、中学は同じになるので今から不安です。
- 自分が夜勤などで、離れる時間が長かったこと
- 幼稚園でしたが、特に無いです。

Q6. 保育園の悲しかった思い出を教えてください③

- 子供が骨折をした時 園に勤務する保育士さん達が忙しさからか 勿論人なので多分心の状態が良くない時に 他のお子さんへの叱咤する対応を目撃しました
コレは保育さん達の環境をしっかりと整えるべきだと感じたと同時に我が子ではないから伝えるべきか悩んだ そう感じた事も悲しく 日本の社会の縮図を感じた事と 子供を預けるという事はその表明の事ばかりではなく大きな社会の事として把握して 自分も何かしら活動しなくてはと思えた
- 預けてくれるな、のような姿勢で親の行動を批判する。終業後、私用（例えば買い物）をはさんでお迎えに行くと、指導される、、、など、就業時間以外の預かりに対し逐一見張り口出しすること。
- 保育園では心当たりないように思います。今こども園型の幼稚園に通っていますが、けがなどの報告がなかったり、挨拶が返ってこなかったりした時、忙しいんだろうなとは思いつつも、少しかなく感じます。
- 父親ファーストな先生がいた。 両親いて、産休中の母で保育園に預けることはできて、ひとり親でお盆のときなど（家庭保育協力日）仕事で預けるとき嫌な顔された。
- 子供の怪我のカサブタを無理に取られて跡になってしまったこと。
- 具合が悪く保育園を休ませたいのに、仕事が休めず無理やり連れて行ったこと。 お友達に噛まれて傷ができたのに、保育園があまり対応してくれなかったこと。

【子育てと仕事の両立編】 保育園の思い出
Q6.保育園の悲しかった思い出を教えてください④

- 1度だけ頭を縫う怪我をしたのですが、ハッキリとした原因や子どもを押した犯人の子どもさんの親に知らせていなかった。そして市にも報告がなかった。
- 悲しかった事が無いのですが、途中で転園した事です。
- お友達に引っ掻かれて今も顔にキズあとが残っています。
- 運動会でお父さん来ないの？と子供から聞かれた
- 保育園に行きたくないと、泣き叫んでいるこどもを先生にあずけたとき
- 未満児に感情的な言葉で接する年配の保育士さんを見ると切ない。
- 特にありません。
- お友達を怪我させてしまったこと
- コロナの影響で、参観日やお母さん達の集まりがあまりなく、遮断された環境で子育てをして相談などあまりできずにいたのが辛かったです。
- 特にないけど、卒園式のまえに異年齢交流で 溶連菌をもらい、子供と私がうつり マスクで写真に残ったことと 私が派遣事務で、仕事していた、ため 休んで評価が、下がりコロナ期に更新せず 雇い止めされたこと
- 特になし
- 思い出せない
- 子供が虐待された（お仕置きで鍵かけて閉じ込められるのと、口と叩くなども。）

Q6. 保育園の悲しかった思い出を教えてください⑤

- 遠足のバスの中でみんなの前で園児が家族紹介をしなければならず、家族構成を言わなければいけなかった時にお父さんがいないことで動揺してしまい上手く言えなかった。父親がいないことで負い目と引け目を感じさせてしまってすごく悲しかった。
- 入園したばかりの保育園で、以前からいるお友達にひどいことばかり言われると、子供が1人で遊ぶことが増えました。担任に相談したら、お友達を庇う発言が多く、こちらの悩みを受け止めてもらえていないと感じました。長く見ているお子さんを庇いたい気持ちだったのかも知れません。その後も改善が見られず転園しました。
- ひとり親への偏見の目を感じる。
- 入園時はまだ働いていませんでしたがあらかじめ「9～17時のフルの仕事をするので最終的には18時まで預けることを考えている」と話したのですが、実際には18時までだとスタッフが少ないので…とやんわりと断られています。

【子育てと仕事の両立編】 保育園の思い出
Q7.保育園に望むことがあれば教えてください①

- 先生方がゆとりを持って保育できるような環境づくり
- もう少しグレーゾーンの子供に対して 配慮していただきたい
- これ以上望むものはないと思っています。
- 充分過ぎると思います。保育園があって良かった。
- このままで。保護者との距離が近い園で、卒園後も繋がりがあがり、とても感謝している。子育て相談にもものってもらった。父の日、母の日という考え方ではなく、家族の日として製作をしていることが、多様な社会に適合していると思った。願わくば、保護者会の負担がもう少し少なければありがたい。
- 発熱対応をもう少し見直してほしい
- 現在、自身が資格取得を目指している立場なので切実に思うのですが。保育士の給与や待遇面をもっと改善していただきたいです。保育士不足の園が多く、資格を持っている方が保育士として働きたくない実態があるそうです。これから「誰でも登園」制度もスタートする中、現場はかなり負担が多くなるケースがあるのだそうです。…親としての立場からの意見とは異なるかと思いますが、保育士が増えないと子供たちの安全な保育が実現できないと思いますので、このようなことを意見として書かせていただきました。
- 延長保育料金は市区町村や県で負担して欲しい。手取りが少ないし、残業したくても料金がかかるから現実的に厳しい。

【子育てと仕事の両立編】 保育園の思い出
Q7.保育園に望むことがあれば教えてください②

- 今の認可保育園の申し込みは、夫婦の場合、ひとり親の場合しか、スムーズに申し込みができない。別居をしてしまった人、夫側の書類がそろわず、保育園申し込みができない。離婚協議書があれば、受けられる。それは、離婚しないと認可保育園に入れない、ひとり親にならないと認可保育園に入れないと、離婚を助長している制度になってしまっています。
- 手が回らない事も多いでしょうし、大変な事ばかりでしょうが、一人ひとり、しっかり見守りして欲しいです。保育園でのちょっとした気づきだけでも、連絡、報告、していただけたら、ありがたいと思います。
- 働く親が助かるような保育時間にしてほしい。
- なるべく長く働いて欲しい
- 働いている方の生活や心の充実感を感じられる様に十分に検討して欲しい 給与面もそうですし EQの育成も大切です 又プライドを持って働いて欲しい 態度も言葉も感情も所作も 子供達は敏感で全て理解しています 保育園の中では100パーセント子供は弱者です 高圧的な接し方では子供の脳は働きません人として子供に対してだけではなく 自分も他人もリスペクトして許容できる 人材を育てて欲しい
- 病児保育をもっと使いやすくして欲しいです。(近く、安く)
- ひとり親に対して臨機応変に対応して欲しいです。
- 特に無し。

【子育てと仕事の両立編】 保育園の思い出
Q7.保育園に望むことがあれば教えてください③

- 共に育てているという当事者意識、こどもにとって、親と過ごすのが一番いいのでという理由を告げて早く迎えに来ないことをとがめてこないでほしい。もちろん、就業のためにあずけていて、預かってくださっていることには感謝してはいますが、、、。
- もう少し、開園と閉園の時間を伸ばして欲しかったです。また、奉仕作業の日に園に預けることが出来ないと言うのは改善して頂きたかったです。また、祝日も開園して頂きたかったなと思っていました。
- 先生たちにちゃんとした休憩時間をとってほしい。
- なし
- お弁当の日があったので、少し大変でした。
- とくにないです。
- 通っていた園ではなかったですが、以前勤務していた保育園や友人から、買い物はお迎え後にすることや仕事が休みの日は預けられないことを聞くので、気持ち的にきついなあとと思います。人手不足や待機児童問題があるからとは思いますが、もう少し融通が利くといいなと思います。あと、待機児童0といいつつ、実際入っていない人をたくさん見えています。どこかに預けることができ働いているのは恵まれています。希望を出したときに希望したところに入れるのが、本当の待機児童0だと思うので、その辺りの環境が変わってくれたらもっと働きやすくなるのになと思います。(保育園というか自治体の問題ですね、、、)
- ありがとうございます。先生方のおかげで子どもも元気に過ごしています。

【子育てと仕事の両立編】 保育園の思い出
Q7.保育園に望むことがあれば教えてください④

- 発達障害を早く教えてもらいたかった。遠慮して言わないのも治療が遅れるだけなのでもっと早く言って欲しかった
- なし。
- 特にない
- 預かってもらうだけで助かるので、竹馬作りなどお金や手間がかかる行事は負担なので検討してほしい。靴や制服が高く1.2年しか使わないのでもったいない。リユースや交換会で保護者間で助け合える仕組みがほしい。
- 国が先生方の心のリフレッシュも充実させてほしい。保育士さんは神業！保育園が無かったら仕事出来なかったのです。
- 遊具を増やして欲しい。
- 先生方の昼休憩とか、しっかりとれる体制を園として組んでほしい人員配置 一分単位で延長料金とるのは、可哀想かなと 保育士さんの地位と給料の保証 感謝します。
- 保育園、保育士さんには感謝しかないです。保育士の待遇改善や、安心して子供が預けれる環境改善を望みます
- 多くの子供達を安全に過ごし、大きくなって覚えてないかもしれないがその年齢にあった体験ができること
- 短時間でもいいので仕事以外（自分の通院等）での預かりも許可してくれると助かります。
- 認可園もう少し早い時間から遅くまでの開園にしてほしい。朝5時代から、遅くて21時とか。

【子育てと仕事の両立編】 保育園の思い出
Q7.保育園に望むことがあれば教えてください⑤

- 保育園には何より安心、安全な場所であって欲しいです。ニュースなどで、保育園の事故などが報道されたら、預けている園ではどうなっているのか気になります。よそごとではなく、自分たちの園ではどうなっているのか振り返ったり改善して、保護者に報告してもらえたらとても安心できると思います。
- 18時まで預けられるようにして欲しいです。
- ・オムツや着替えのサブスク導入→荷物や名前書きを少なく
・連絡帳のデジタル化→手間を減らす
・手作りや裁縫の必要をなくす→単に自分が苦手だから
- 特別な準備が必要な行事がとても多いと感じる。(浴衣やスキーウェア等) 子どものためと分かっているが、年に限られた期間しか使用しないものにお金を支払うのが辛い。決まり事が多い(毎週○曜日に本を持って行く、毎月○日はお茶のお稽古があるので白の靴下で登園、等)

【子育てと仕事の両立編】 保育園の思い出 まとめ

このアンケートは、シングルマザーが子育てと仕事を両立する中で感じた保育園に関する経験を共有し、より良い環境を作るために実施されました。回答者は主に35歳から54歳のシングルマザーで、40名が協力してくれました。

嬉しかった思い出: 多くの回答者が、保育園での子供の成長や保育士の温かいサポートに感謝していることが分かりました。特に、先生方の細やかな気配りや、イベントを通じた子供の成長が印象的だったとの声が多く寄せられました。

悲しかった思い出: 一方で、保育園での対応や環境に不満を感じた経験も報告されています。特に、保育士の人員不足や保育環境の不備が、子供や親にとって辛い思い出となったケースがありました。

保育園に望むこと: 回答者からは、保育士の待遇改善や保育時間の延長、病児保育の充実を求める声が多く寄せられました。また、ひとり親家庭に対する柔軟な対応や、子供たちに対するより丁寧なサポートを望む声も多く見受けられました。

このアンケートを通じて、シングルマザーが保育園に求める支援や改善点が明確になりました。

これらの声を基に、保育環境の改善を進め、シングルマザーが安心して子育てと仕事を両立できる社会を目指していくことが重要です。